

スピーキング特化プログラムについて、改めてご案内させていただきます。



留学を検討されるお客様の中で最も多いのが「スピーキングを伸ばしたい」というニーズです。

特に、単に日常英会話ができるのみでなく、**具体的・論理的な英語が話せるようになりたい**という人が増えています。

なぜなら、簡単な旅行英会話であればAI やアプリで事足りる時代になったからです。

そのようなお客様に特におすすめしやすいのが、JIC プレミアム校舎の**スピーキング特化プログラム**です。



本プログラムは、超初心者の方でも 16～24 週間で、プレゼンテーション、ディベート、ディスカッションなどに対応できる論理的なスピーキング力の習得を目指せる、JIC 独自のコースです。

単に英会話の練習を行うだけではなく、

- **自分の意見を整理する**
- **理由や具体例を加えて話す**
- **相手に分かりやすく伝える**

といった、実践的なアウトプット力を段階的に伸ばしていきます。

また、**発音矯正**にも力を入れているため、

卒業時にはより自信を持って、自然で聞き取りやすい英語を話せるようになることを目指します。

本プログラムには、以下の3つのコースがございます。

コース名	1:1	G	OP	合計
スピーキング スターター	4	1	2	7
スピーキング プロ	5	1	2	8
スピーキング マスター	6	1	2	9

それぞれマンツーマン授業の数が異なります。

中でも、最も人気が高いのはスピーキングマスターです。

授業は学生のレベルに合わせて進められます。

成長段階	レベル	学ぶ内容
Phase 1	Pre-A1	単語・断片的な英語から、短い文を作れるようになる段階。高頻度表現の自動化と発音・語順の基礎を構築。
Phase 2	A1	日常トピックで30秒ほど話せるようになる段階。1つの理由をつけて意見を伝えられるようになります。
Phase 3	A2	経験・比較・意見を段落レベルで整理して伝えられる段階。結論と理由をつなげて話す力を養います。
Phase 4	B1以上	結論→理由→具体例の構成で、会話中も論理を維持しながら話し続けられる段階。

初心者の方は、まず基礎的な英語力を固めるところからスタートし、

レベルが上がるにつれて、

- ディスカッション
- ディベート
- スピーチ
- プレゼンテーション など

より高度なアウトプットトレーニングへと進んでいきます。



スピーチやプレゼンテーションでは、
学生自身が自由にテーマを選ぶことができます。

そのため、自分の興味関心に沿ったテーマはもちろん、仕事や将来のキャリアに関連したテーマを選ぶことも可能です。

この点から、本プログラムは以下のようなお客様に特におすすめです。

- 英語初心者から実践的な会話力を身につけたい方
- ワーキングホリデーや海外就職を目指している方
- 英語でのプレゼン（説明力）やディスカッション力を高めたい社会人の方

さらに、スピーキング特化プログラムの学生限定で、以下の特別アセスメントサポートもご用意しております。

1. Speaking Clinic
2. Speaking Consultation
3. Signature Speaking Test

これらのサポートを活用することで、学生は自分の課題を把握しながら、
短期間で効率的にスピーキング力を伸ばすことができます。

▶ 結果も出ています

学生の成果とフィードバックを見てみましょう。



Mana さん インタビュー： <https://youtu.be/Bmjz3gCSWVc>



Justin さん インタビュー：<https://youtu.be/3BT2F5sHvf4>

▶ スピーキングマスターのサンプルスケジュール

07:00 - 07:50	朝食
07:50 - 08:35	マンツーマン①
08:40 - 09:25	休憩
09:30 - 10:15	マンツーマン②
10:20 - 11:05	グループ ①
11:10 - 11:55	マンツーマン③
11:55 - 12:50	昼食
12:50 - 13:35	マンツーマン④
13:40 - 14:25	マンツーマン⑤
13:30 - 15:15	マンツーマン⑥
15:20 - 16:05	休憩
16:10 - 16:55	オプションクラス A
17:00 - 17:45	オプションクラス B
17:30 - 19:00	夕食
19:00 - 22:00	自由時間